



2020年度 神奈川県生協大会をオンライン開催しました



一人ひとりが大切にされる社会を ～「分かち合う」こと、「助け合う」こと、そして「ともに生きる」ことを～

神奈川県生協連では、会員生協が一堂に会する年1回の集まりとして、その時代の風も受けながら、「暮らしにとって重要なテーマを深める場」「交流と発信の場」として1969年から毎年生協大会を開催しています。

昨年は1月15日に日本国内で初めて新型コロナウイルス感染が確認されてから感染が広がり、生協の事業と活動は大きな影響を受けました。生協大会も当初予定していた10月15日の開催は延期しましたが、このような状況の中でも生協の活動は知恵と工夫で途切れることなく持続していることを証明しようと、オンラインでつながりました。

- 日時／2021年3月26日(金) 10:00～11:45
- 会場／新横浜オルタナティブ生活館スペースオルタよりオンライン開催
- 主催／2020年度神奈川県生協大会実行委員会(井上 絵美委員長・ユーコープ)
- 実行委員会構成 うらがCO-OP、ナチュラルコープヨコハマ、パルシステム神奈川、ユーコープ、生活クラブ生協・神奈川、全日本海員生協、富士フィルム生協、医療生協かながわ、神奈川北央医療生協、神奈川みなみ医療生協、川崎医療生協、神奈川大学生協、神奈川労働者共済生協、労協センター事業団神奈川事業本部、神奈川県生協連

- 後援／神奈川県 ■ 参加者／22団体、368名
- 内容／司会：元木 朱美 2020年度神奈川県生協大会副実行委員長(パルシステム神奈川)
 主催者挨拶：當具 伸一 神奈川県生協連 代表理事会長
 基調講演：「人権と個人の尊重」木村 草太さん 東京都立大学教授
 会員生協の活動紹介：

- 桜井 薫 2020年度神奈川県生協大会副実行委員長(生活クラブ生協・神奈川)
- 井上 絵美 2020年度神奈川県生協大会実行委員長(ユーコープ)
- 閉会挨拶：井上 絵美 2020年度神奈川県生協大会実行委員長(ユーコープ)



県生協連創立70周年 特別対談



県生協連は、昨年12月に創立70周年を迎えました。これまで支え導いていただきました皆さまに改めまして厚く御礼申し上げます。
 創立70周年を記念して、當具伸一代表理事会長が、黒岩祐治県知事と対談し、SDGs(持続可能な開発目標)の実現や「安心して暮らせる地域社会」に向けて、双方が協力・連携することでさらに県民の暮らしを向上させる未来や、そのための地域コミュニティの強化、再生の展望についてそれぞれの思いを語り合いました。



・聞き手：並木 裕之 神奈川新聞社代表取締役社長
 (収録時はコロナ対策をしています)

・対談の内容は、3月12日付けの神奈川新聞に掲載され、県生協連のホームページで紹介しています。



かながわ Co-ネット 福祉健康委員会西湘地区 フレイル予防講習会

この講習会は昨年2月に予定していたのですが、新型コロナウイルス感染症により延期となっていたものです。企画にあたり、「オンラインでの開催ならできるのでは」ということで準備を進めることになりました。今回は、県生協連に相談し、医療生協かながわの皆さまの全面協力により講習会を開催することができ、前半はフレイルの解説、後半は自宅で行えるフレイルチェックとストレッチ&筋肉トレーニングを学ぶことができました。

自地区だけでは解決できないことも、横のつながりや協同組合間の連携によって実現できます。これからもつながりを絶やさず、コロナ禍でもできる活動を続けていきます。

- 日 時／2021年3月17日(水) 13:30～15:00
- 会 場／医療生協かながわ戸塚診療所より
オンライン(Zoom)
- テーマ／フレイル予防の理解と健康維持に役立つ運動法

- 参加者／41名(JA5会員 13名 生協5会員23名、運営側5名)
- 講 師／市川 明美さん 医療生協かながわ戸塚病院 作業療法士
- 概 要／
Zoom操作：堀切 千央さん 医療生協かながわ総務部
司 会：石田 昌美 神奈川県生協連統括マネージャー
開会挨拶：高橋 勇美 医療生協かながわ専務理事
講 習：①フレイルの解説
②自宅で行えるフレイルチェックとストレッチ&筋肉トレーニング
閉会挨拶：里見 里奈 ユーコープ理事



2020年度第2回監事研修会報告

生協がこれからも社会的責任を果たし消費者や地域社会の期待に応えるためには、研鑽を積み重ねることが必要です。今回は日本生協連の土屋さんと相談し、2月17日の生活クラブ生協対象研修会並びに2月18日の医療生協監事交流会に引き続き新しいやり方で企画し、会員生協外にも呼び掛けて行いました。県生協連のHPに載せている監事研修会資料(動画とPDF資料)は監事だけではなく理事もぜひ学習に活用して頂きたい資料です。冒頭、石田昌美統括マネージャーより、①この間の関係法令等の改定について、②生協運営の基本である定款通りの運営の重要性について、提起を受けて研修会を始めました。

- 日 時／2021年3月31日(水) 14:00～15:00
- 開催方法／オンライン開催(事前にYouTubeを使った学習講演の視聴及び研修会資料を読んだ上で、当日質疑及び意見交換を行い深める)
- 参 加 者／18名(質疑・意見交換参加7名)
横浜市民共済生協、神奈川県民共済生協、神奈川県高齢者生協、パルシステム神奈川、ユーコープ、ナチュラルコープ・ヨコハマ、相模原市職員生協
日本生協連：土屋 良一さん、井藤 康治さん
神奈川県生協連：石田 昌美、大内 信也
- 研修テーマ／「会計監査・期末監査と監査報告作成のポイント」
- 講 師／土屋 良一さん 井藤 康治さん 日本生協連 法務部
- 内 容／会計監査・期末監査と監査報告作成のポイント



- 次 第／
司 会：石田 昌美 県生協連統括マネージャー
冒頭の提起：石田 昌美 県生協連統括マネージャー
講師からの提起：土屋 良一さん 日本生協連
質疑応答と意見交換：
・理事会のテレビ会議での開催状況の報告と課題共有、助言
・コロナ禍での現場監査の状況について報告と課題共有、助言
・昨年の総代会の状況と今年のお考え方について報告と課題共有、助言
まとめの助言：土屋 良一さん 日本生協連

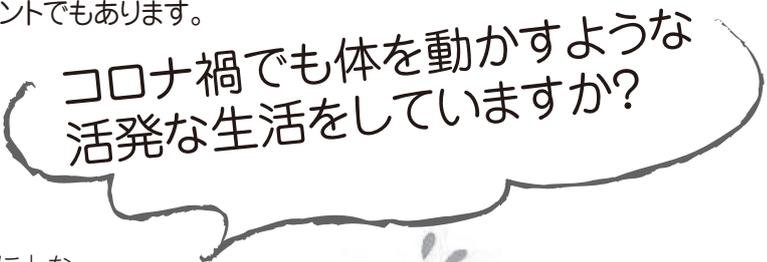


神奈川まるごと健康づくり



☆「健康」はすべて人の願いです。フレイルを予防するための重要なポイントは「栄養（食・口腔機能）」「運動」「社会参加」です。この3点はコロナ禍で、体の免疫機能を高める（免疫を適切な状態にする）ための重要なポイントでもあります。

● 高齢期の身体活動量の低下は、自分の身体能力の過大評価につながります。



生活の中で、「あれっ、前は楽々こんなの跨げたのに」などということはありませんか？

自身が思っていたよりも足が上がらなかつたりすれば、障害物につまずきやすくなり、転倒に至る可能性も高くなります。高齢者の転倒は骨折も元。骨折は寝たきりの始まりになりかねません。

私たちの生活では、知らず知らずのうちに、自分が思う身体能力に基づいて行動しています。これまでの研究から高齢者の跨ぎ越し能力をはじめとした身体能力の過大評価が、高齢者の転倒に関連していることが分かっています。身体能力の過大評価につながる要因を明らかにすることは、高齢者の安全な生活を脅かす生活上の問題を早期に把握することが可能になります。

東京都健康長寿医療センター研究所の桜井良太研究員と東京都立大学の今中國泰名誉教授の研究グループの研究により、加齢とともに身体能力を過大評価する高齢者が増え、この過大評価傾向には、外出といった体を動かす機会の低下が関与していることが分かりました。この事は、定期的に体を動かし、自身の体の状態を認識することが、自己能力認識を正確に保つために重要であるということを示しています。

コロナ禍では閉じこもりがちになりやすいですが、転倒事故予防の観点からも体を動かす機会を増やし、活発な生活に努めることが大切です。



自宅でできる転倒を予防する運動の例

かかと立ち・つま先立ち

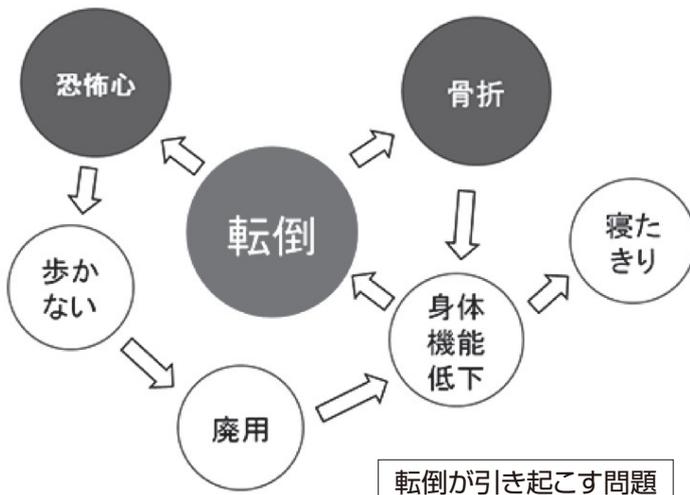
安定した物につかまり、1度上げたら5秒くらい保持する

もも上げ

椅子に深く腰掛け、10~20センチほど太ももを持ち上げ5秒くらい保持する

継ぎ足歩行

できるだけつま先とかかとをつけ、10歩続けて前進するのが目標



神奈川災害ボランティアネットワーク 長野県災害時支援ネットワークとの交流フォーラム

2019年台風19号は、大雨による被害を各地にもたらしました。神奈川県では川崎市及び相模原市に災害ボランティアセンターが、かながわ県民サポートセンターには、神奈川災害ボランティア支援センターが設置され、被災地支援の活動を展開しました。長野県では災害以前よりゆるやかな団体間の災害支援の組織が活動を開始しており、台風19号では長野県災害時支援ネットワークを生協や社協等によって立ち上げ、全県的な支援活動が展開しました。

今回は長野県と神奈川県を結び、学びあい交流する場として開催しました。長野県のネットワークづくりは、長野県生協連の中谷さんが「もし、長野で災害が起きたら」と、声をかけたのが始まりです。中谷さんは、「地域社会の課題は、生協の課題。安心して暮らせる地域づくりに地域の諸団体と連携協力して取り組んでいる。災害支援は重点課題のひとつとして、全国の生協に学んだ。」と報告されました。

■ 日 時 / 2021年3月28日(日) 13:30~15:00

■ 開催方法 / オンライン会議 (Zoom使用)

■ 主 催 / (特非) 神奈川災害ボランティアネットワーク

■ 協 力 / 神奈川県生協連

■ 参加者 / 45名

■ 次 第 / 司会：石田 昌美 神奈川県生協連

挨拶：河西 英彦 神奈川災害ボランティアネットワーク理事長

講演：中谷 隆秀さん 長野県生協連事務局長

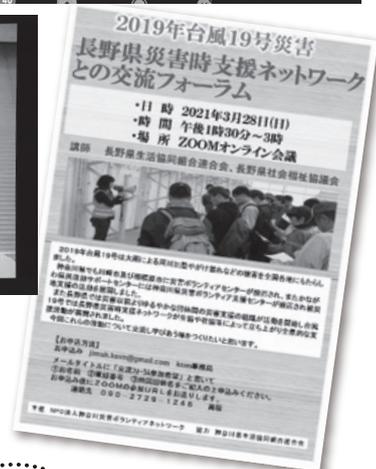
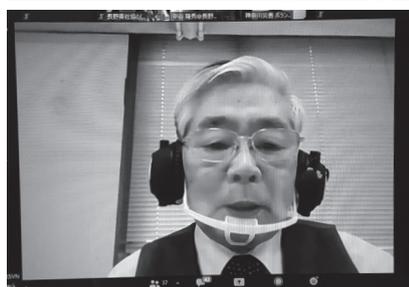
徳永 雄大さん 長野県社会福祉協議会主事

質疑

報告：「神奈川の現状について」

河西 英彦

神奈川災害ボランティアネットワーク理事長



ご案内

消費税ネットワーク 第2回学習会

経済のグローバル化と国際課税
～多国籍企業と富裕層の税逃れを許さない～

国境を超えて活動領域を広げる多国籍企業に対して、適正な課税を実施するためのグローバルな仕組み作りが進行しています。これまで「社会保障を望むなら消費税率を上げるしかない」と言われてきましたが、多国籍企業に対する適正な課税を行うことにより社会保障の財源が確保できる可能性が生まれてきています。『グローバル・タックス』(岩波新書)の著者に、国際課税の進展の状況についてお話しいただきます。

■ 開催日時 / 2021年5月10日(月) 18:30~20:30

■ 開催方法 / オンライン学習会

■ 講 師 / 諸富 徹さん

(京都大学大学院教授)

参加登録はこちらから



2020年度 第6回 理事会報告

■ 日時 / 2021年3月16日(火) 14:00~15:40

■ 会場 / オルタナティブ生活館 301会議室

〔議決事項〕

1. 役員報酬委員会答申の受け止めについて
2. 神奈川県生協連2021年度予算(案)について
3. 定款変更について
4. 神奈川県生協連第70回通常総会の開催について

〔協議事項〕

1. 2020年度の活動経過と2021年度活動方針(二次案)
2. 2022年度予算に向けた県政要望(一次案)